

多様なセクシュアリティの尊重について

社会医療法人健和会は「人権を尊重し、共同のいとなみとしての医療・介護をすすめ、人びとの命と健康を守ります」という民医連綱領の立場に立ち、だれもが安心してかけられる医療・介護を目指しています。

その一環として、性的嗜好/性自認にかかわらず、患者・利用者およびご家族の人権が尊重される医療・介護活動をすすめます。また、すべての職員が安心して働ける職場環境を目指し、性の多様性への理解を深め、尊重できる職員を育成します。

戸籍上の性とは別に、自分の性をどう思うか、どんな性の人を好きになるか、どんな性表現(服装など)をしたいかは、人それぞれです。しかし性的少数派の方々にとって、医療機関は行きにくい場所になっているといわれます。私たちは、健和会がどんな人でも安心して利用できる・働ける場所でありたいと考えます。

そのためにどうしたらいいか。建物に関してはすぐに変えられないことも多いですし、医療・介護の実際の場面でどうすることがいいか、まだわからない点も多いのが現状です。みなさんのご意見をうかがって少しずつ改善をしていきたいとかがえています。

ご要望・お気づきの点などがありましたら、ぜひお聞かせください

*相談・問い合わせ窓口

当法人の医療・介護におけるセクシュアリティに関する相談・問い合わせは、相談窓口担当者までご連絡ください。

・問い合わせフォームからお問い合わせ

下の QR コードを読み取って記入の上送信してください

・お電話での問い合わせ

健和会病院 (0265)23-3116(代)

担当: 松下(リハビリ技術部長) 福澤(看護部副部長)

